

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- 器具がよごれた場合は水や中性洗剤でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

東京営業部	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL.(03)3253-5143（代表）
住宅・マンション部	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL.(03)3253-5183（代表）
札幌営業所	〒060-0906	札幌市東区北6条東2丁目3番6号松崎ビル4階	TEL.(011)742-1311
仙台営業所	〒980-0013	仙台市青葉区花京院2丁目1番61号第5タカノビル8階	TEL.(022)227-1251（代表）
横浜営業所	〒231-0015	横浜市中区尾上町6丁目89番1号尾上町スカイビル503	TEL.(045)664-2871
名古屋営業所	〒460-0007	名古屋市中区新栄2丁目19番6号グランスクエア新栄ビル5階	TEL.(052)238-4633
金沢営業所	〒920-0901	金沢市彦三町2丁目1番45号明治安田生命金沢第二ビル5階	TEL.(076)222-6733（代表）
近畿営業部	〒542-0081	大阪府中央区南船場2丁目9番8号シマノ・住友生命ビル3階	TEL.(06)6258-6721（代表）
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3丁目8番11号クリエイティブビル302	TEL.(0878)39-3195（代表）
広島営業所	〒732-0057	広島市東区二葉の里1丁目1番68号広島パレスビル2階	TEL.(082)568-5371（代表）
福岡営業所	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号ORE福岡赤坂ビル7階	TEL.(092)721-5661（代表）
宇都宮出張所	〒321-0953	宇都宮市東宿郷6丁目7番16号マーストータルビル2階	TEL.(028)638-1002
静岡出張所	〒420-0072	静岡市葵区二番町7番6号ローズガーデン406	TEL.(054)273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

yamagiwa

目次

- 1ページ：照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ：取付方法、部品名称、定格表
- 3ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 4～8ページ：センサの設定について 他
- 9ページ：修理を依頼されるまえに
- 10ページ：保守・お手入れ・アフターサービスのお問い合わせ

保管用

取説No. B3K434A2

ご不明な点がありましたら販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
- ◇電気工事は電源設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具は指定の取付方向に取り付けてください。
- ◇器具の取付けは取付ける壁の強度を確認し、質量・風圧力に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。
- ◇アース工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。



落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付け部のまわりに極端な突出部のある壁に器具を取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に壁の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇調光器に対応していない器具は調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用出来ません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

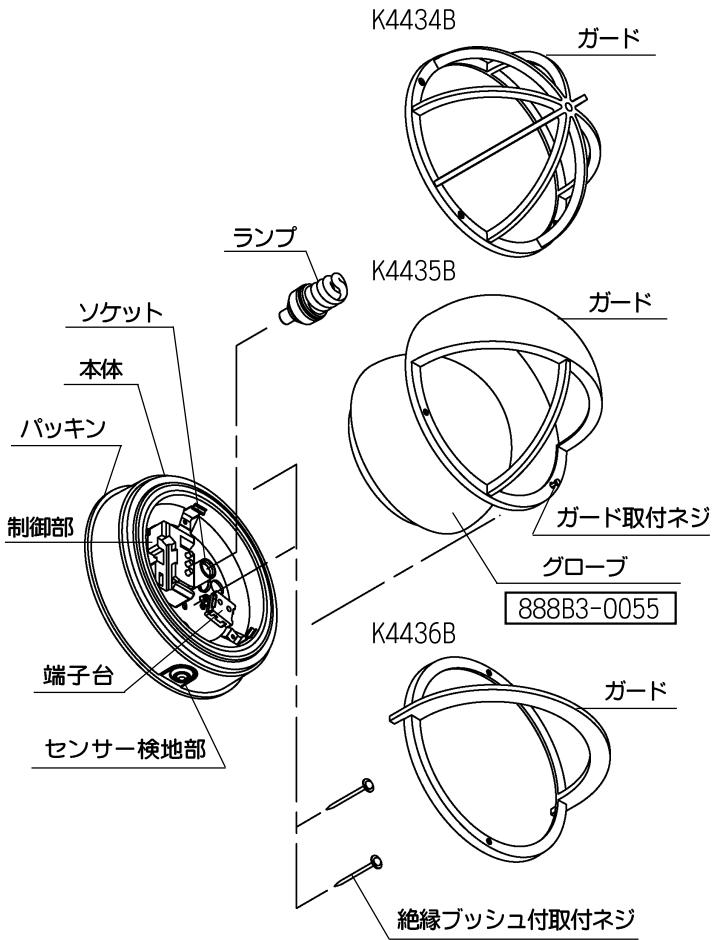
お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この説明書を必ずお客様へお渡しください。

部品名称

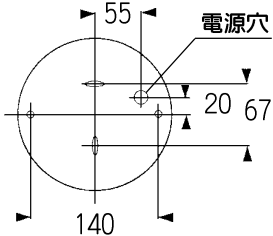
取付方法



- 器具に表示してある「取付方向注意シール」の通り正しい方向で取り付けてください。間違った方向で取り付けますと故障や事故の原因となります。
- 凹凸のない平たんな場所に取り付けてください。また本体裏面から水のかかるような取り付けはお避けください。
 - 取付面の凹凸が大きい場合、防水用シール材で埋め、平らに仕上げたからパッキンを取り付けてください。また、取付面が平らにならない場合は、パッキンを被うように防水用シール材で防水してください。
- 取り付けは同梱の絶縁ブッシュ付取付ネジを使用し、補強材のある位置に取り付けてください。
- 電源電線を端子台に接続してください。電源電線保護のために同梱の保護チューブを必ず電線にかぶせてご使用ください。必ずD種接地工事を行なってください。
 - 配線について
 - 壁スイッチは必ず併設してください。付属されていませんので別途ご用意ください。
 - ※壁スイッチがないと・・・
 - ・センサーによる点灯モードに異常が発生したときリセットできません。
 - ・センサーに関係なく連続点灯することができません。
 - 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチをONにしても照明器具が消灯状態（センサー待機状態）のときはパイロットスイッチ表示が点灯しません。
 - 壁スイッチは器具1台につき1コでご使用ください。2台以上の器具と接続すると連続点灯に切り替えるときに不具合が生じます。
- ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類およびワット数以外のランプは使用しないでください。
 - ※ランプの取付け、取外しは樹脂部を持って行なってください。やむをえず発光管を持って行なう場合は強くにぎらないでください。
- グローブを回し、本体にねじ込んでください。ガラスグローブの取付部等にヒビ割れ、欠けがないか必ず確認してください。ご使用中の落下事故の原因となります。
- ガードをガード取付ネジで固定してください。

部品を購入の際は □ 内の部品番号でお問い合わせください。

■ 取付ピッチ



使用上のご注意

- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯すると、雑音が入ることがあります。（雑音が入る時はランプから1m以上離してご使用ください。）
- 赤外線リモコンを採用した機器（テレビやエアコンなど）の近くで点灯すると、リモコンが誤作動することがあります。
- 調光（明るさの調節）はできません。

施工時のご注意

- 壁付専用器具ですので壁面以外の取付けはできません。器具は壁面・クロス貼りなどの接着剤が十分乾燥してから取り付けてください。メッキ・塗装などの変色やサビのもとになります。
- 温度の高くなる場所や湿気の多い場所ではご使用にならないでください。
- ガラスグローブを取り付ける際、必要以上に強くねじらないでください。破損の原因となります。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適 合 ラ ン プ	質 量
K4434B	—	B3KG-34B8-1B	100V	12W （センサー待機時 0.17W）	E17 電球形蛍光ランプ12W×1 （EFD15E・L/N/D）	2.7kg
K4435B	—	B3KG-35B5-1B				3.0kg
K4436B	—	B3KG-36B2-1B				2.5kg

本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1103B

修理を依頼される前に

- 異常があると思われる場合は下記の点検を行なってください。

症 状	考えられる原因	処 置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している （検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くOFF→ON（約2秒以内）にすると、センサでの点灯に戻ります。 （検知部が赤く点灯しているのが消えます）	5ページ
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		

センサの検知範囲に人がいないのに点灯している。 （検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である。	電源を投入した直後約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	—
	停電から回復した直後である。		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している。 （検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある （例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、人以外の熱源でも点灯することがあります。（故障ではありません）	4ページ
	お出迎えツマミが「明るさセンサ」になっている（明るさセンサモードになっている）	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	4ページ

センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない。	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにする。	—
	ランプが切れている	ランプを交換する	2ページ
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する	4ページ
	人が静止している	静止している人は検知しません。	4ページ

人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切ではない	検知範囲を調整する	4ページ
	検知部に汚れや水滴などが付着している	検知部を柔らかい布などで傷がつかないように拭く	—
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	4ページ

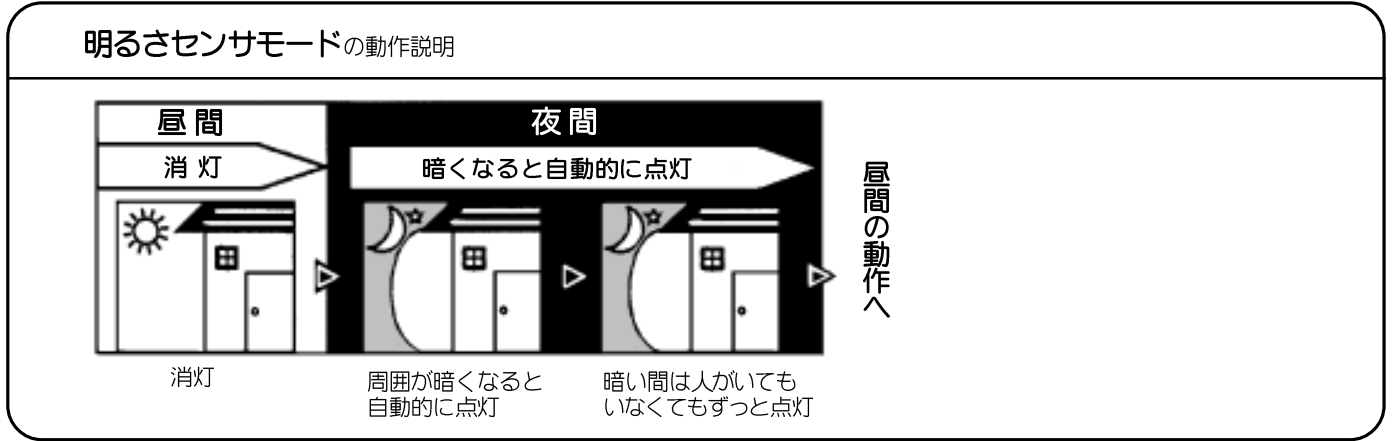
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い（お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	4ページ
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約4時間で終了します。翌日より設定した時刻に終了します。（壁スイッチは常時ONでご使用ください。）	6ページ

周囲が暗くなくても点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	4ページ
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている（ON/OFFモードになっている）	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	6ページ

周囲が明るいのに点灯（お出迎え点灯）する。	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	4ページ
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

- 処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約10秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、販売店、工事店等にご相談ください。



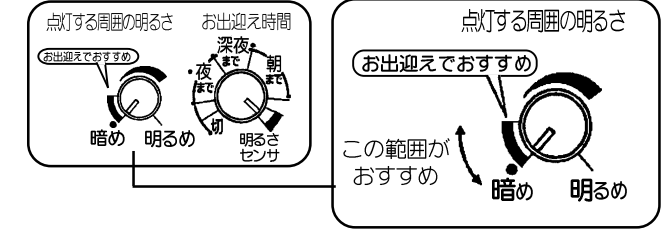
調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください。

1. 壁スイッチをOFFにする

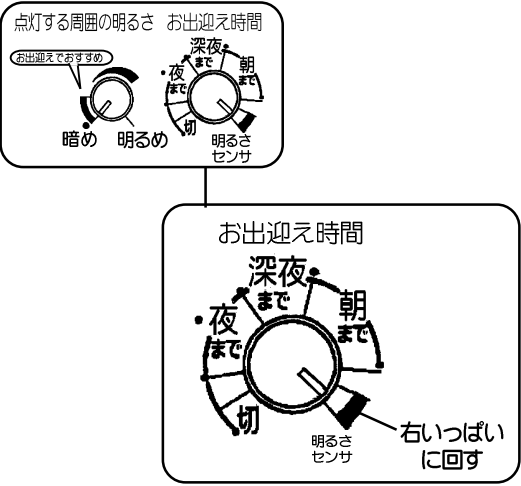
2. ガード・グローブを取りはずす
(2ページ参照)

3. 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、
点灯が始まるかを設定する。



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから
点灯が始まります。

4. 「お出迎え時間」ツマミを
右いっぱい回し、「明るさセンサ」
に設定する。



5. ガード・グローブを取りつける
(2ページ参照)

6. 壁スイッチをONにする。

→ 壁スイッチをONにした直後は
周囲の明るさに関係なく
約40秒間点灯します。

- 壁スイッチは常時ONでお使いください。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして
点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を
離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。
消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてくだ
さい。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告	
⚠	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。また揮発物等の燃やすいものに 近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
⊘	感電・火災のおそれがあります ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇器具及び部品の改造をしないでください。
!	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店に ご相談ください。
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。



⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は
進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合が
ありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないで
ください。**器具の落下によるけがの原因**となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

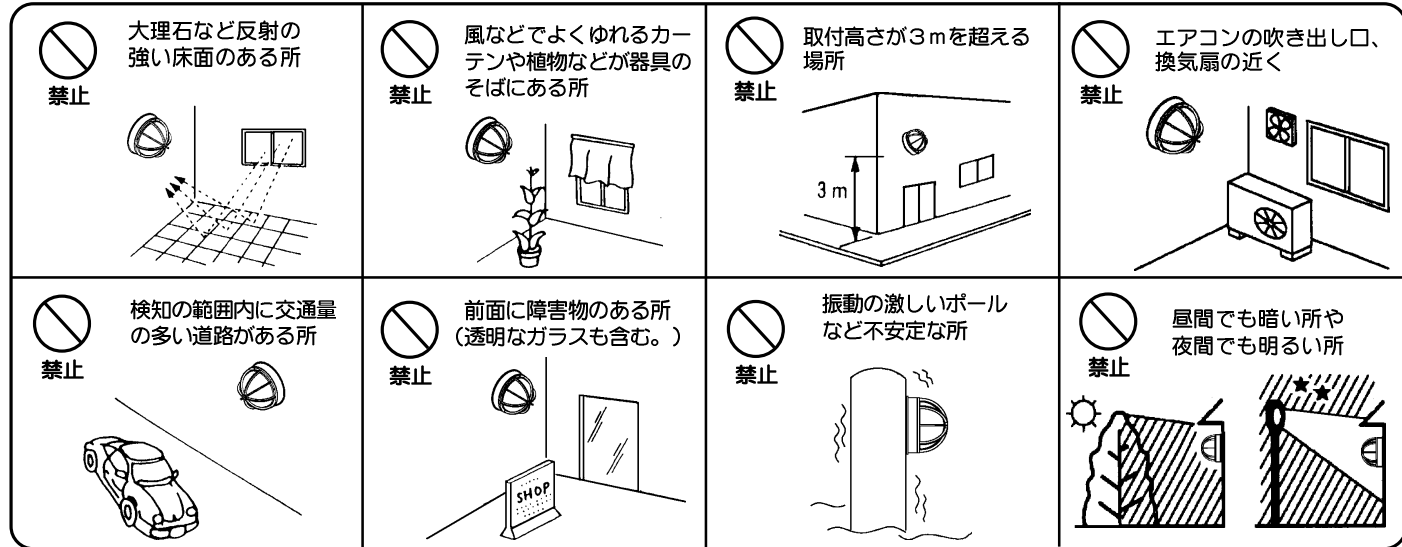
お 願 い

- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないで
ください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は柔らかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼって
ふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

取付場所について

- センサの検知性能をより確実にするため器具の取付位置は、「検知範囲について」の項目をよくご覧のうえ、設定してください。
- 次のような場所には取り付けないでください。



調整ツマミのはたらき

点灯する周囲の明るさ お出迎え時間

お出迎えおすすめ

暗め 明るめ

深夜まで 夜まで 朝まで 切 明るさセンサ

●点灯する周囲の明るさツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら、お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ON/OFFモード時）
点灯させるか（明るさセンサモード）

を調整します。

- ・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
- ・右いっぱい回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●お出迎え時間ツマミ

- ・お出迎えモード（→5、6ページ参照）で使用時、お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
20時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）
- ・ON/OFFモード（→5、7ページ参照）で使用する場合は「切」にします。
- ・明るさセンサモード（→5、8ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

「お出迎え時間」ツマミの終了時刻の目安（注）

0:00頃 深夜まで 翌3:00頃 朝まで

22:00頃 夜まで 明るくなるまで

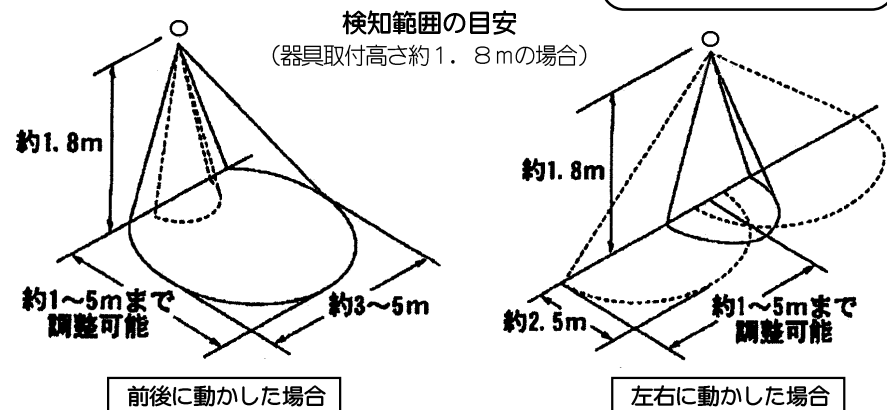
20:00頃 切 明るさセンサモード

ON/OFFモード 明るさセンサ

（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より約1時間前後のズレが生じることがあります。

検知範囲について

- ・検知部を動かすことによって検知範囲を調整できます。
- ・器具の取付高さ1.8m（標準）～3mの間では検知範囲は変わりません。

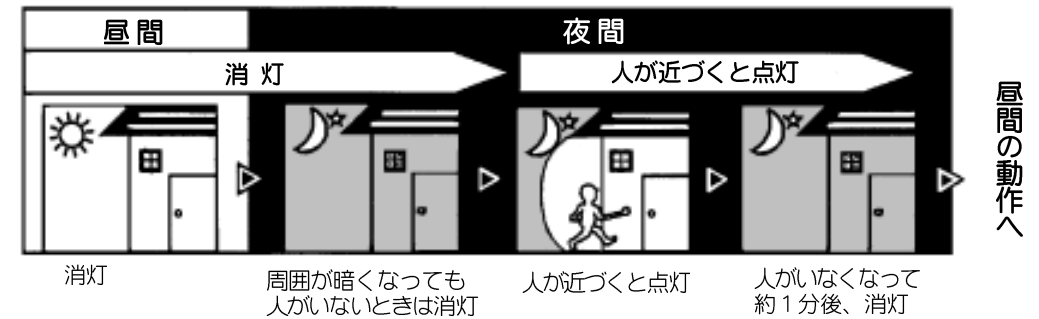


ご注意

- ・このセンサは熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物・自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また静止状態の人などは検知しない場合があります。
- ・検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取付高さや傾きなどにより変化します。
- ・夏場など気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため、検知しない場合があります。
- ・センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しない場合がありますが、器具の故障ではありません。

ON/OFFモードで使う場合

ON/OFFモードの動作説明



調整ツマミの設定方法

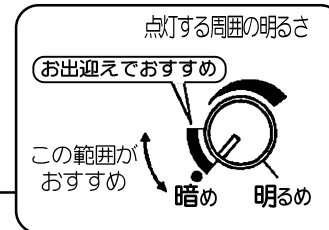
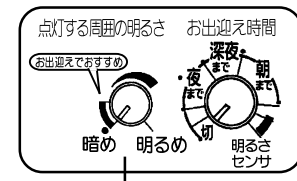
以下の手順で設定してからご使用ください。

1.壁スイッチをOFFにする

4.「お出迎え時間」ツマミを「切」に設定する。

2.ガード・グローブを取りはずす
（2ページ参照）

3.「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、
人が近づいたとき点灯させるかを設定する。



5.ガード・グローブを取りつける
（2ページ参照）

6.壁スイッチをONにする。

→ 壁スイッチをONにした直後は
周囲の明るさに関係なく
約40秒間点灯します。

●壁スイッチは常時ONでお使いください。

- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。
- 右いっぱい回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなかった後の点灯時間は約1分～約5秒となります。

センサによる点灯

- 壁スイッチは常時ONで使用してください。
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
- ご使用の前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
センサによる点灯動作は下記3種類のいずれかから選べます。

お出迎えモードの動作説明

調整ツマミの設定方法は →6ページ



ON/OFFモードの動作説明

調整ツマミの設定方法は →7ページ

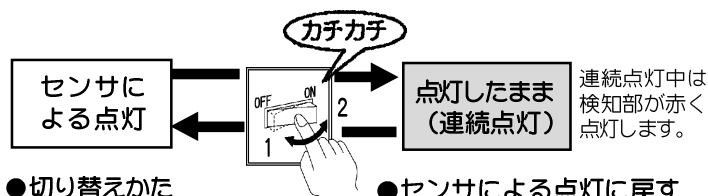


明るさセンサモードの動作説明

調整ツマミの設定方法は →8ページ



人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）



- 切り替えかた
壁スイッチがONの状態から素早く（約2秒以内に）OFF→ONにする。

- センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがONの状態から素早く（約2秒以内に）OFF→ONにする。

- 周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯のままにしている場合、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- 日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがあります。最長15時間でセンサでの点灯に戻ります。
- 約2秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

お出迎えモードの動作説明



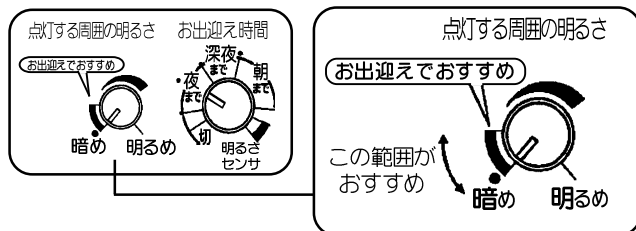
調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください。

1. 壁スイッチをOFFにする

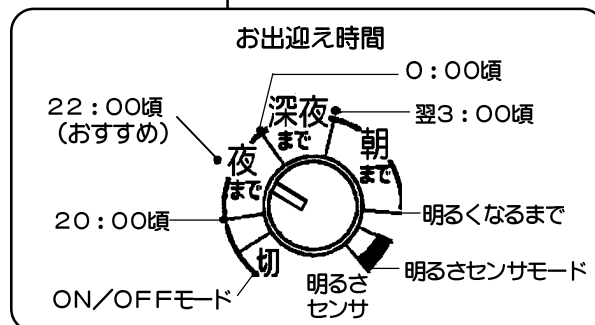
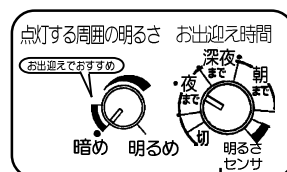
2. ガード・グローブを取りはずす （2ページ参照）

3. 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、 お出迎え点灯が始まるかを設定する。



- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。
- 右いっぱいには回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなくなった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

4. 「お出迎え時間」ツマミで お出迎え点灯の終了時刻を設定する。



（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より約1時間前後のずれが生じることがあります。

5. ガード・グローブを取りつける （2ページ参照）

6. 壁スイッチをONにする。

→ 壁スイッチをONにした直後は周囲の明るさに関係なく約40秒間点灯します。

ご注意

- 壁スイッチをONにした初日は、手順4で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約4時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。
- 壁スイッチは常時ONでお使いください。壁スイッチをOFFにすると、再びONにした初日はお出迎え点灯は約4時間で終了します。